

キルギス国立大学
アジア共同体—過去・現在と結成の見込み
実施期間：2012年10月~2013年7月

2012年

- 第1回 序論としてのワークショップ
(10月13日) Iris Beibutova (キルギス国立大学国際関係学部 学部長)
- 第2回 現時点の考え方：大西洋憲章、汎ヨーロッパ主義、米州機構、ユーラシアの概念など、
(10月27日) アジア統一の概念、特別講座で検討する必要性の理由
Damir Asanov (キルギス国立大学 教授)
- 第3回 政治・行政・経済・軍事等の過去と現在の結びつき、それぞれの形成基盤と形成原則
(11月10日) Damir Asanov (キルギス国立大学 教授)
- 第4回 過去に諸統合体に脆弱性の生じた主な原因、大陸間組織の崩壊を招く原因
(11月24日) Damir Asanov (キルギス国立大学 教授)
- 第5回 アジアの統一、自由で普遍的な原則に基づく新しいタイプの国際関係
(12月8日) Iris Beibutova (キルギス国立大学 学部長)
- 第6回 アジアの初期の歴史、以前のアジア統合の思想家たち
(12月22日) Damir Asanov (キルギス国立大学 教授)

2013年

- 第7回 誤解と疎外の歴史的障壁を、経済、文化、科学、スポーツその他の諸関係を通じて克服する鍵としての世界のグローバリゼーション
(1月8日) Bayalieva Chynar (キルギス・トルコ マナス大学 教授)
- 第8回 人々の移動 行動— アジア統合の最も重要な条件の一つとして
(1月19日) Dzhorobekova Gulnura (キルギス国立大学 教授)
- 第9回 現代の挑戦課題、アジア統合の最新概念の提起 (1)
(2月2日) Sarygulov Bulat (キルギス共和国大統領付属経営アカデミー 教授)
- 第10回 現代の挑戦課題、アジア統合の最新概念の提起 (2)
(2月16日) Bakashova Dzhyldyz (キルギス国立図書館 館長)
- 第11回 アジア統合の原則 (1)
(3月2日) Iris Beibutova (キルギス国立大学国際関係学部 学部長)
- 第12回 アジア統合の原則 (2)
(3月16日) Iris Beibutova (キルギス国立大学国際関係学部 学部長)
- 第13回 アジア諸国統一の構造 (1)
(3月30日) Murzaev Salih (キルギス共和国大統領付属経営アカデミー 理事長)
- 第14回 アジア諸国統一の構造 (2)
(4月13日) Murzaev Salih (キルギス共和国大統領付属経営アカデミー 理事長)

- 第 15 回 アジア統合後発参加諸国の経済的基盤
（4 月 27 日） Imanaliev Abdykaly（キルギス・ロシア スラブ大学 教授）
- 第 16 回 政治的、文化的分野の連合
（5 月 11 日） Altmyshbaeva Djanyl（キルギス・ロシア スラブ大学 教授）
- 第 17 回 アジア統合の国家安全保障と地域安全保障
（5 月 25 日） Djumakadyrov Temir（キルギス国立大学 教授）
- 第 18 回 先端技術、エネルギー、原料資源分野での協力
（6 月 8 日） Sarygulov Bulat（キルギス共和国大統領付属経営アカデミー 教授）
- 第 19 回 アジア統合の最終的な形成
（6 月 22 日） Iris Beibutova（キルギス国立大学国際関係学部 学部長）
- 第 20 回 講座の成果について、閉会式
（7 月 6 日） 佐藤洋治（ワンアジア財団 理事長）

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。